



静岡市こども園におけるESDの推進
～well being～
「環境を通して行う教育」

育成目標「心豊かに自ら創りだす子」
～安東中学校区育成目標～

卒園目標「すすんで遊びをつくる子」

重点目標「やってみよう もっとやってみよう」～3年次～

思考力・判断力・表現力等の基礎

- ・自分の思いをもつ
- ・言葉での表現や伝え合い
- ・多様な体験・経験
- ・友達と協同して遊ぶ

知識・技能の基礎

- ・基本的な生活習慣の確立
- ・日常生活に必要な言葉の理解
- ・気づき発見の喜び

学びに向かう力・人間性

- ・安心できる園生活
- ・好奇心・探求心
- ・自信・意欲・挑戦
- ・自然や社会事象への関心

明日も来たいと思える今日を創る・子どもが創る園生活

学年・職員目標

0歳児：特定の大人とのかかわりの中で、安心して過ごす

3歳児：自分の好きな遊びを見つけ、繰り返し遊ぶことを楽しむ

1歳児：安心できる大人とのかかわりの中で、いろいろな事に好奇心をもって遊ぶ

4歳児：自分の思いを伝えながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ

2歳児：自分の思いを仕草や言葉で表現しながら好きな遊びを楽しむ

5歳児：友達と思いを伝え合い、遊びをつくり進めていく楽しさ味わう

職員：心身ともに健康で、子どもと遊びを楽しもう

「市内公立唯一の1号2号3号園として」

- ・認定による制度の違いに配慮する（子ども・保護者）
- ・教育時間と教育時間外の保育の環境づくりと遊び
- ・様々な立場の職員が、多角的な視点から保育にかかわる
- ・職員のワークライフバランス
(役割分担し効率のよい働き方を考える)
- ・研修拠点園として、他園への発信

「家庭との連携・子育て支援」

- 気軽に語り合える関係づくり
子どもの生涯の健康につながる子育て支援
- ・ICTを活用した、保育の発信の模索
 - ・登降園時の会話・参観・面談の実施
 - ・生涯の健康につながる生活習慣
挨拶・うがい手洗い・姿勢・食育・5歳児健診

「地域の教育力を活かして」

- 活動の過程で地域とのかかわりを取り入れ、子どもたちが地域のことをたくさん知ることができるように～ESD～
- ・学校 公園 商業施設 図書館 山等 神社
 - ・地域への発信(園だより・季節だより)

「特別支援教育」

- ～インクルーシブ保育～
特別支援教育の専門性を高める
- ・少人数保育ミニトマトの会
 - ・専門機関との連携

「幼児期の教育と

その後の教育との接続」

- 園を知ってもらおう・就学後の教育に触れる、知る
- ・目的を明確にした園児、小中学生との交流・実施後の評価
 - ・公開保育・授業参観・事後研修・小学校・中学校・高校・専門学校・大学生